

令和4年度自衛隊記念日祝賀会の開催

11月8日、大使公邸において、自衛隊創立68周年の祝賀会が開催されました。ムニョスPDI長官、フェルナンデス統合本部長、ガスパル国防次官をはじめ、チリ国防省・外務省関係者や当地外交団所属の各国大使・駐在武官等多くの方々のご出席を得て、自衛隊創設の記念日を祝いました。

渋谷大使は、冒頭の挨拶において、世界を取り巻く安全保障環境の変化と既存の秩序をめぐる不確実性に触れ、そのような情勢下において、自衛隊は日々練度を高め、能力構築支援や人道支援分野をはじめとした二国間、多国間交流に積極的に取り組んでいることに言及しました。また、我が国とチリは本年、友好関係125周年を迎え、安倍元総理とバチェレ元大統領が合意した日本とチリの戦略的パートナーシップと「自由で開かれたアジア太平洋」のもと、今後の日本・チリにおける防衛交流の更なる深化に対するご来場の皆様へのご支援をお願いしました。

主賓として出席したフェルナンデス統合本部長は、その挨拶の中で、我が国とチリとの長い友好関係の歴史に触れ、今後一層の日智防衛交流の深化に期待を表明しました。また、当館の柳川防衛駐在官が乾杯の挨拶を行いました。



渋谷大使冒頭挨拶



主賓のフェルナンデス統合本部長



会場の様子



来場者との集合写真